

変更事由発生後2週間以内に提出する(提出部数:1部)
ただし、所属建築士の変更の場合は3ヶ月以内に提出

R4.10.1現

一級 木造 建築士事務所登録事項変更届

該当項目を選択する

建築士事務所の登録事項に次のとおり変更があったので、**変更届の提出日を記入**の規定により届け出ます。

令和〇〇年〇月〇日 届出者 (開設者の氏名(開設者が法人である場合は名称及び代表者の氏名))

指定事務所登録機関 一般社団法人山口県建築士事務所協会 会長 様

〇〇建設株式会社 代表取締役 周防 一郎

【注意事項】
1 開設者の氏名又は名称に変更があった場合、届出者欄については、**変更後**の開設者の氏名又は名称を記入してください。
2 建築士事務所欄については、**変更前**の事項を記入してください。
3 変更事項欄については、変更があった事項のみ記入してください。
4 届出者氏名(法人にあつては、その代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。

開設者の氏名又は名称 (法人の場合は、法人名及び代表者名)	〇〇建設株式会社 代表取締役 山口 太郎
建築士事務所の名称	〇〇建設株式会社 一級建築士事務所
建築士事務所の所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇番〇号
一級建築士事務所、二級建築士事務所又は木造建築士事務所の別	一級建築士事務所
登録年月日	平成〇〇年〇月〇日
登録番号	(A)第〇〇〇〇号

項目	変更前	変更後	変更年月日
<input type="checkbox"/> 建築士事務所の名称	ふりがな	ふりがな	
<input type="checkbox"/> 建築士事務所の所在地	〒	〒	
<input type="checkbox"/> 電話番号 FAX番号			
<input checked="" type="checkbox"/> 開設者の氏名又は名称	〇〇建設株式会社 代表取締役 山口 太郎	〇〇建設株式会社 代表取締役 周防 一郎	平成〇〇年〇月〇日
<input checked="" type="checkbox"/> 法人の役員 (開設者が法人の場合のみ)	別添1「役員名簿」との通り		平成〇〇年〇月〇日
<input type="checkbox"/> 管理建築士	ふりがな 氏名 登録番号 登録年月日 一級・二級・木造の別 登録都道府県名 (二級・木造の場合)	ふりがな 氏名 登録番号 登録年月日 一級・二級・木造の別 登録都道府県名 (二級・木造の場合) 管理建築士講習を修了した年月日 平成・令和 年 月 日 修了証番号 第	
<input type="checkbox"/> 所属建築士	別添2「所属建築士変更事項」との通り		
<input type="checkbox"/> その他の変更事項			

【作成担当者】
部署: 設計部
氏名: 〇〇〇〇
TEL: 123-456-0789

該当項目を選択する
建築士法第23条の5第1項 ⇒ 変更事項が所属建築士の変更以外のとき
建築士法第23条の5第2項 ⇒ 変更事項が所属建築士の変更のとき

開設者の氏名
開設者が法人である場合は、名称及び代表者の氏名

※ 法人: 「定款」及び「登記事項証明書(履歴事項全部証明書)」を添付
※ 個人: 変更届のみ

※ 法人: 「定款」、「登記事項証明書(履歴事項全部証明書)」及び「事務所付近見取図」を添付
※ 個人: 「事務所付近見取図」を添付

※ 法人:
開設者の氏名変更の場合⇒「誓約書」、「略歴書」、「登記事項証明書(履歴事項全部証明書)」を添付
法人の名称変更の場合⇒「誓約書」、「略歴書」、「定款」及び「登記事項証明書(履歴事項全部証明書)」を添付
※ 個人:
氏名変更の場合⇒変更届に戸籍抄本を添付
別人になる場合⇒「建築士事務所廃業等届」を提出後、新規登録の手続きを行う

「建築士免許証の写し」、「管理建築士講習修了証の写し」、「別添2」所属建築士名簿変更事項、「略歴書」、「管理建築士の誓約書」を添付を添付
※ 「管理建築士講習修了証」がない場合の手続きは不可
※ 管理建築士が前職と切れ目がない場合は退職証明が必要
※ 管理建築士の資格区分が前任者と異なる場合は、廃業届を提出のうえ、新規登録の手続きをする。

各変更事項について事由が生じた日を記入

二級・木造建築士は登録を受けた都道府県を記入

法定(大臣登録)の「管理建築士講習修了証」に記載されている修了年月日及び修了番号を記入し、「管理建築士講習修了証の写し」を添付
※ 知事指定研修や法定の所属建築士の定期講習は不可

添付書類については「建築士事務所登録申請・届出提出一覧」をご覧ください。

役員の変更の場合に添付

【別添1】

役員名簿

〔記入注意〕

- 1 「変更前」及び「変更後」における全ての役員を記入してください。
- 2 全ての役員についてこの書類に記入しきれない場合は、備考の「有」の口の中にレを付けたうえで、この書類に記入しきれない部分を別紙に記入して添えてください。

変更前		変更後		
ふりがな 氏名	役名	ふりがな 氏名	役名	生年月日
やまぐち たろう 山口 太郎	代表取締役	すおう いちろう 周防 一郎	代表取締役	明治・大正 昭和・平成 ○○年 ○月 ○日
やまぐち じろう 山口 次郎	取締役	すおう はなこ 周防 花子	取締役	明治・大正 昭和・平成 ○○年 ○月 ○日
やまぐち さぶろう 山口 三郎	取締役	やまぐち さぶろう 山口 三郎	取締役	明治・大正 昭和・平成 ○○年 ○月 ○日
たかすぎ ○○ 高杉 ○○	取締役	たかすぎ ○○ 高杉 ○○	取締役	明治・大正 昭和・平成 ○○年 ○月 ○日
くさか ○○ 久坂 ○○	取締役	いりえ ○○ 入江 ○○	取締役	明治・大正 昭和・平成 ○○年 ○月 ○日
よしだ ○○ 吉田 ○○	取締役	すぎ ○○ 杉 ○○	取締役	明治・大正 昭和・平成 ○○年 ○月 ○日
いりえ ○○ 入江 ○○	取締役			明治・大正 昭和・平成 年 月 日
すぎ ○○ 杉 ○○	取締役			明治・大正 昭和・平成 年 月 日
				明治・大正 昭和・平成 年 月 日
				明治・大正 昭和・平成 年 月 日
				明治・大正 昭和・平成 年 月 日
				明治・大正 昭和・平成 年 月 日
				明治・大正 昭和・平成 年 月 日

氏名・役名は、定款及び登記事項証明書のとおり記入する。

(注意)
役員は、全員記入する必要があります。
なお、ここでいう役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役及びこれらに準ずる者をいい、社外取締役、代理権を有する支配人、理事等を含む、監査役、取締役でない支店長等は含みません。

(備考)

別紙 有
無

この様式に役員を書ききれない場合は、「有」にチェックし、書ききれない役員を別紙に記入してください。

所属建築士の変更の場合に添付

【別添2】

所属建築士変更事項

〔記入注意〕

- 1 この書類に記入しきれない場合は、備考の「有」の口の中にレを付けた上で、この書類に記入しきれない部分を別紙に記入して添えてください。
- 2 下欄「現行の所属建築士及び所属を外れた建築士」においては、従前に登録されたすべての所属建築士を記入し、所属を外れた建築士については、所属を外れた年月日を記入してください。
- 3 新たに所属建築士となった者の「建築士の定期講習修了証の写し」を添付してください。

○ 新たに所属建築士となった者

ふりがな氏名	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別	登録番号	登録を受けた都道府県名（二級建築士又は木造建築士の場合）	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にあっては、その旨	構造設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付番号	所属した年月日
すおう 周防 一郎	一級	56789		設備設計一級建築士	2222	平成〇〇年〇月〇日
やまぐち 山口 三郎	二級	77777	福岡県			平成〇〇年〇月〇日
やまぐち 山口 五郎	一級	34567				平成〇〇年〇月〇日

○ 現行の所属建築士及び所属を外れた建築士

ふりがな氏名	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別	登録番号	登録を受けた都道府県名（二級建築士又は木造建築士の場合）	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にあっては、その旨	構造設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付番号	所属を外れた年月日又は変更が生じた年月日
やまぐち 山口 太郎	一級	12345		構造設計一級建築士	1111	
やまぐち 山口 次郎	二級	22222	山口県			平成〇〇年〇月〇日
すおう 周防 三郎 やまぐち 山口 花子	一級 二級	1111111 33333	広島県			平成〇〇年〇月〇日

氏名及び建築士の種別に変更があった場合は、変更前の内容を二重線で見え消しにしてください。

この様式に所属建築士を書ききれない場合は、「有」にチェックし、書ききれない建築士を別紙に記入してください。

		変更前	変更後
別紙	有 <input type="checkbox"/>	一級建築士 1名	一級建築士 4名
	無 <input checked="" type="checkbox"/>	二級建築士 2名	二級建築士 1名
		木造建築士 名	木造建築士 名
		構造設計一級建築士 1名	構造設計一級建築士 名
		設備設計一級建築士 名	設備設計一級建築士 1名
		計	計

（注意）
業務を行う所属建築士は、全員記入する必要があります。
新たに所属建築士になった者の「建築士定期講習修了証」の写しを添付してください。

新規登録・更新登録・管理建築士の変更・法人の開設者氏名変更時に添付

添付書類(口)

略 歴 書

登録申請者)
 管理建築士

※登録申請者 ≠ 管理建築士の場合
 各々の略歴書が必要
 ※登録申請者 = 管理建築士の場合
 矢印の両項目にチェックを入れる

[記入注意]

- 1 職歴の欄は、最近のものから順次記入してください。
- 2 勤務先の欄は、自家営業の場合には自営と記入してください。

氏 名	山口 太郎		生年月日	昭和〇〇年〇月〇日
建 築 士 の 資 格	一級建築士	<input checked="" type="checkbox"/>	登録を受けた都 都道府県名(二級 建築士又は木造 建築士の場合)	第〇〇〇〇〇号
	二級建築士	<input type="checkbox"/>		
	木造建築士	<input type="checkbox"/>		
	なし	<input type="checkbox"/>		
学 歴	年 月 日	学 校 名 及 び 学 科 名	卒 業 ・ 修 了 ・ 中 退 の 別	
	昭和〇〇年〇月	〇〇工業大学〇〇学科	卒 業	
職 歴	期 間	勤 務 先	地 位 ・ 職 名	
	年月～年月			
	平成〇〇年〇月～ 現在	〇〇建設株式会社	代表取締役	
	昭和〇〇年〇月～ 平成〇〇年〇月	株式会社〇〇設計	設計部部长	
昭和〇〇年〇月～ 昭和〇〇年〇月	〇〇事務所 / 〇〇会社	所員 / 社員		

二級建築士は記入不要

学科まで記入する

最終学歴から現在までの職歴を新しいものから記入する
 どこにも勤務していない時期は、自営、無職等と記入する。

法人の開設者氏名・役員の変更時に添付

添付書類(ハ)

誓約書 → 登録申請者の誓約書

登録申請者(営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人(法定代理人が法人である場合においては、その役員を含む。)及び登録申請者が法人である場合における当該法人の役員を含む。)が下記のいずれにも該当しないことを誓約します。

令和〇〇年〇月〇日

変更届の届出日と同一日

登録申請者の氏名又は名称

〇〇建設株式会社
代表取締役 周防 一郎

法人 : 法人の名称、代表者の役名及び代表者名を記入

指定事務所登録機関
一般社団法人 山口県建築士事務所協会 会長 様

記

- 1 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- 3 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- 4 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消され、その取消の日から起算して5年を経過しない者
- 5 建築士法第26条第1項又は第2項の規定により建築士事務所について登録を取り消され、その取消の日から起算して5年を経過しない者(当該登録を取り消された者が法人である場合においては、その取消の原因となつた事実があつた日以前1年以内にその法人の役員であつた者でその取消の日から起算して5年を経過しないもの)
- 6 建築士法第26条第2項の規定により建築士事務所が閉鎖の命令を受け、その閉鎖の期間が経過しない者(当該命令を受けた者が法人である場合においては、当該命令の原因となつた事実があつた日以前1年以内にその法人の役員であつた者でその閉鎖の期間が経過しないもの)
- 7 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者(9において「暴力団員等」という。)
- 8 精神の機能の障害により建築士事務所の業務を適正に行うに当たつて必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者
- 9 暴力団員等がその事業活動を支配する者
- 10 建築士事務所について建築士法第24条第1項及び第2項に規定する要件を欠く者
- 11 禁錮以上の刑に処せられた者(2に該当する者を除く。)
- 12 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられた者(3に該当する者を除く。)

[記入注意] 1 登録申請者が法人である場合には、法人の代表者の氏名を併せて記載してください。
 2 2から9まで、11又は12のいずれかに該当するときは、該当事項を抹消し、かつ、上欄にその事実をできるだけ詳細に記入してください。

管理建築士変更時に必要

誓 約 書

管理建築士の誓約書

(建築士事務所名)

〇〇建設株式会社一級建築士事務所

私は、この建築士事務所の管理建築士として、専任することを誓約いたします。

令和〇〇年 〇 月 〇 日

変更届の提出日と同一日にする

(管理建築士名)

山口 次郎

指定事務所登録機関

一般社団法人 山口県建築士事務所協会 会長 様

〇〇株式会社定款

第1章 総則

第1条 (商号)
当社は〇〇株式会社と称する

第2条 (目的)

1. 建築の設計及び工事監理

2. 〇〇〇〇

・

・

・

10. 〇〇〇〇〇

・

・

・

第〇章 計算

第〇条 当社の営業年度は年1回とし、〇月〇日～〇月〇日までとする

・

・

・

・

・

・

※定款最後のページの余白部分に、原本と相違ない旨の証明を明記してください

現行の定款に相違ないことを誓約する。

令和〇〇年 〇 月 〇 日

〇〇建設株式会社

代表取締役

周防 一郎